

## 第5回 瑞穂市議会報告並びに意見交換会

期 日	平成 27 年 11 月 15 日 (日)
場所時間	市民センター 14:00~16:00

1. 開会あいさつ 14:00~
  
2. 委員長あいさつ
  
3. 議長あいさつ
  
4. 議会報告
  - ・委員会報告
    - ① 総務委員会
  
    - ② 産業建設委員会
  
    - ③ 文教厚生委員会
  
- 《休憩（意見交換会のご意見・ご質問票の回収、精査）》（10分程度）
  
5. 意見交換（90分） 14:30~
  
  
6. 閉会あいさつ 16:00（予定）

## 報告議案説明（平成27年・第2回定例会・第3回定例会）

## 第2回定例会（付託案件）3議案

## 【議案第40号】

市道路線の認定について（その1）

※ 瑞穂市市道の認定に関する基準第3条第2号・開発許可事業に伴い、公共施設の管理引継ぎをする道路。

## 【議案第41号】

市道路線の認定について（その2）

※ 瑞穂市市道の認定に関する基準第3条第4号・市の道路計画により整備する道路。

## 【議案第42号】

市道路線の認定について（その3）

※ 瑞穂市市道の認定に関する基準第3条第5号・道路法の適用を受けず、かつ、現に道路の用に供されている土地であって、市の道路計画により整備する道路との接道のため、市が特に認定する必要があると認める道路。

市道認定の基準について、今回は現況1.5mと1.8mの幅員で、瑞穂市市道の認定に関する基準第3条第5号に規定の3つの要件を満たしているため市道認定議案として出てきているが、今後、同様の事例が出た場合は、条文に記載の、3つの要件を満たしていれば、全て認めるということによいのかとの質疑に

今後も市道路線の認定については、現地の状況を確認して瑞穂市市道の認定に関する基準第3条第1号から第6号（認定基準）のいずれに該当するか仕分けして認定したい。

市道認定をしていただいた後に、道路の幅員や整備計画について、引き続き議会に報告し進めたいとの答弁がありました。

## 第3回定例会（付託案件）7議案

## 【議案第56号】

平成26年度瑞穂市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

※ 歳入総額1億8,240万8千円、歳出総額1億7,451万3千円で歳入歳出差引残額789万5千円とするもの。

・歳入の主なものは、分担金及び負担金が165万円、使用料及び手数料が5,363万5千円、一般会計繰入金が1億1,924万7千円、前年度繰越金769万1千円となっています。

- ・歳出の主なものは、人件費等の一般管理費が791万5千円、施設管理費が4,853万6千円で総務費の計が5,645万1千円、下水道費の工事請負費が284万1千円、公債費が1億1,522万1千円となっています。

※平成26年度末事業計画処理区域面積133haの内、119haを整備済みとなった。また、平成26年度末で供用開始から11年が経過し、水洗化率は67.9%となりました。

#### 【議案第57号】

平成26年度瑞穂市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

※歳入総額2,578万5千円、歳出総額2,283万7千円で歳入歳出差引残額294万8千円とするもの。

- ・歳入の主なものは、使用料及び手数料が710万円、県支出金45万9千円、一般会計繰入金1,638万4千円、前年度繰越金が184万2千円となっています。
- ・歳出の主なものは、需用費、役務費、処理施設の維持管理等の委託料、その他など農林水産業費が1,192万7千円、公債費が1,091万1千円となっています。

※平成9年7月から供用開始してから18年が経過し、水洗化率は98.6%、この呂久農業集落排水事業の処理施設においては、安定した水質を維持し、効率的な維持管理に努めています。

一般会計からの繰入金で、維持管理をしている感じがするが、実際にはどうなのかとの質疑に

一般会計繰入金1,638万4千円、公債費の償還金として元金と利子を合わせて1,091万1千円、差額が547万3千円となり、施設等の修繕に充てている結果となっているとの答弁がありました。

また、98.6%と高い水洗化率で、今後の使用料収入の増加を見込めない状況で、安定的に維持していくためには、使用料を値上げするか、または、毎年、一般会計からの繰入金で補填し続けるしかないと考えるが、この事業特別会計の、今後についてどう考えているのか、との質疑に

高い水洗化率であるが、年間有収水量で、過去と比較すると、平成17年度末で47,709<sup>m</sup>平成26年度末で41,393<sup>m</sup>と、約6,316<sup>m</sup>分の使用料収入が減っている。原因としては、人口の減少と、高齢化により使用する水の量が減ってきたことが考えられる。

また、平成17年度経費回収率（維持管理費に対する使用料収入）は76.6%、平成26年度末では59.5%となっており、当初は100%に近い維持管理費を賄っていたが、近年は一般会計からの繰入金で運営しなければならない状況である。

呂久地区は、約130軒が接続しているが、処理場の維持管理としては、規模的に小さいため効率が悪い。将来的には、隣接する神戸町柳瀬地区が、下水道事業を行う際に、呂久地区も接続できるよう協議しているとの答弁がありました。

### 【議案第58号】

平成26年度瑞穂市水道事業会計決算の認定について

※平成26年度瑞穂市水道事業会計決算は、収益的収入及び支出において、収入総額4億9,388万円、支出総額4億2,418万5千円となり、差引6,969万4千円の純利益となりました。

当年度純利益は、前年度に比較すると5,005万8千円(254.9%)増加しているが、この要因は、地方公営企業会計基準の見直しによる長期前受金の収益化や、過年度損益修正益の影響によるものであるため、当年度純利益ほど現金は増加していません。

※資本的収支では、収入が、出資金1,000万円、負担金1,647万2千円、加入金4,298万4千円、総額6,945万6千円、

支出では、建設改良事業で、未普及地域への配水管拡張工事においては、配水管587.9m、消火栓2基を施工し、改良工事においては配水管布設替え2,910.1m消火栓28基を施工し建設改良費2億1,589万4千円、企業債償還金4,994万7千円、総額2億6,584万2千円となっています。

漏水発生頻度の高い石綿セメント管の改良工事については、今後も継続的に取り組まなければならない課題です。

企業債については、元金4,994万7千円を償還し、未償還残高は、7億3,179万5千円となります。

決算書に、石綿セメント管の改良工事については、今後も継続的に取り組まなければならない課題とあるが、健康被害の問題や漏水の発生頻度が高いことなどから工事は必要と考えるが、今後の計画はとの質疑に

石綿セメント管は、台帳上では529mあり、市で把握している箇所について、今までも優先的に新しい管に取り替えてきている。

まだ、石綿セメント管の残っているJR東海道本線下や県道などは、単独で施工することが困難なことから道路改良工事に併せて順次行う。また、今年度からの決算書の工事概要には石綿セメント管の改良について表記して分かり易いよう記載したいとの答弁がありました。

### 【議案第59号】

平成26年度瑞穂市水道事業会計剰余金の処分について

※当年度末処分利益剰余金が2億1,503万3千円で、その処分は減債積立金に2,002万3千円、建設改良積立金に1億9,500万円、処分後の残高は翌年度繰越利益剰余金1万106円としました。

### 【議案第64号】

平成27年度瑞穂市下水道事業特別会計補正予算(第1号)

※平成26年度決算額の確定に伴い、繰越金に489万5千円を増額し、同額を一般会計繰入

金から減額する補正であり、予算総額に変更はありません。

【議案第65号】

平成27年度瑞穂市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

※平成26年度決算額の確定に伴い、繰越金に194万8千円を増額し、同額を一般会計繰入金から減額する補正であり、予算総額に変更はありません。

【議案第66号】

平成27年度瑞穂市水道事業会計補正予算（第1号）

※平成27年度瑞穂市水道事業会計予算第3条収益的収入及び支出の予定額の内、支出の第1款水道事業費、第1項営業費用予定額4億6,472万2千円を補正予定額191万を増額し、予定額4億6,663万2千円とするものと、第6条に定めた経費の金額を職員給与費6,363万3千円を補正予定額185万を増額し、予定額6,548万3千円とするもの。

産業建設委員会協議会 協議事項

【議案第60号】

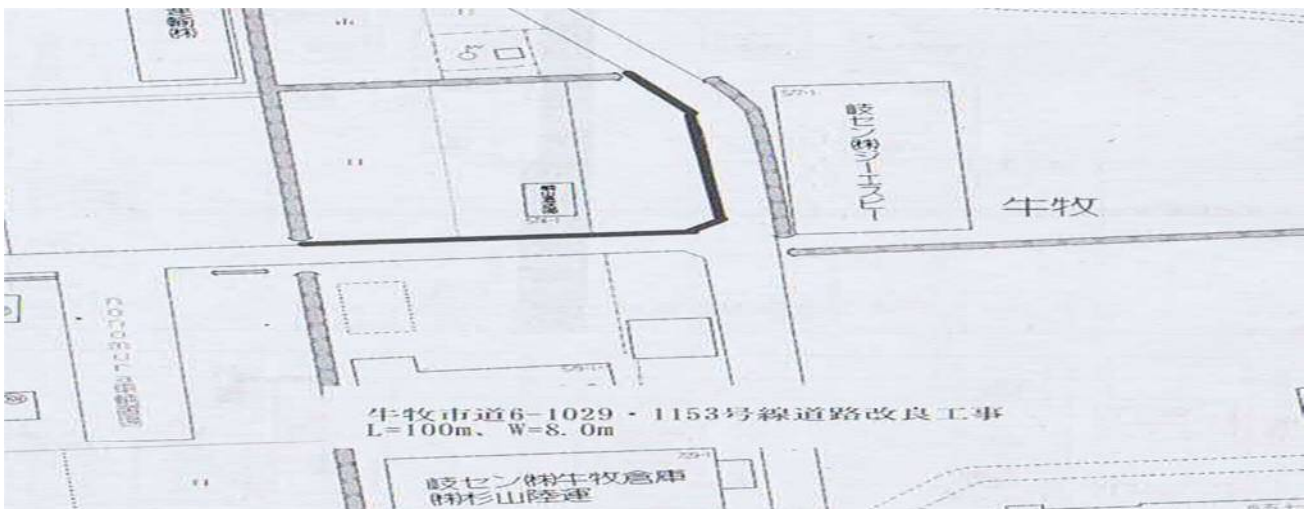
平成27年度瑞穂市一般会計補正予算（第3号）

※補正予算 主要工事

都市開発課

工事名称	場所	内容	事業量	予算額 千円
牛牧市道6-1029・6-1153号線道路改良工事	牛牧地内	拡幅改良工事	L=100m、W=8.0m	7,560
穂積市道4-1083号線道路改良工事	穂積地内	拡幅改良工事	L=40m、W=6.0m	5,184
本田市道2-1151号線道路改良工事	本田地内	拡幅改良工事	L=120m、W=7.63m	41,472
穂積市道4-1044他1路線道路改良工事	穂積地内	拡幅改良工事	L=130m、W=7.54m	21,622
只越天王前児童遊園整備工事	只越地内	児童遊園整備工事	A=1,124㎡	16,524

牛牧市道 6-1029・6-1153 号線道路拡幅改良工事（予算額 756 万円）





只越天王前児童遊園整備工事（予算額 1,652 万 4 千円）



都市管理課

工事名称	場所	内容	事業量	予算額 千円
祖父江地内舗装修繕工事	祖父江地内	舗装修繕工事	L=948m	31,284
本田地内舗装修繕工事	本田地内	舗装修繕工事	L=190m	6,460
馬場地内舗装修繕工事	馬場地内	舗装修繕工事	L=270m	13,743
維持点々補修工事	瑞穂市地内	舗装修繕工事	A=2,000㎡	8,000
区画線・カラー舗装補修工事	瑞穂市地内	区画線復旧・カラー舗装補修工事	区画線L=10,500m・カラー舗装補修A=250㎡	13,870
穂積地内側溝設置工事	穂積地内	側溝設置工事	L=100m	5,100
本田地内側溝設置工事	本田地内	側溝設置工事	L=100m	5,100
中川外8河川堤防草刈工事	瑞穂市地内	堤防草刈工事	N=1式	6,480
本田水路複断面化工事	本田地内	水路複断面化工事	L=430m	7,310
野白新田水路複断面化工事	野白新田地内	水路複断面化工事	L=300m	5,400
古橋水路改修工事	古橋地内	水路改修工事	L=50m	5,500
横屋水路改修工事	横屋地内	水路改修工事	L=80m	9,840

祖父江地内舗装修繕工事（予算額 3,128 万 4 千円）



本田地内舗装修繕工事（予算額 646 万）



馬場地内舗装修繕工事（予算額 1,374 万 3 千円）



穂積地内側溝設置工事（予算額 510 万円）





本田地内側溝設置工事（予算額 510 万円）



本田水路複断面化工事（予算額 731 万円）



野白新田水路複断面化工事（予算額 540 万円）



古橋水路改修工事（予算額 550 万円）



横屋水路改修工事（予算額 984 万円）

